# 龍谷大学
# 留学生別科入学試験要項

RYUKOKU UNIVERSITY
JAPANESE CULTURE & LANGUAGE PROGRAM
ADMISSION GUIDE

## 2024 年 9 月 入 学

**出願期間：2024年4月1日（月）～5月6日（月）＜必着＞**

（报名期间：2024年4月1日（星期一）～5月6日（星期一）＜逾期无效＞）

## 2025 年 4 月 入 学

**出願期間：2024年9月10日（火）～9月27日（金）＜必着＞**

（报名期间：2024年9月10日（星期二）～9月27日（星期五）＜逾期无效＞）

ENTRANCE IN SEPTEMBER 2024
Application Period：April 1 - May 6 2024

ENTRANCE IN APRIL 2025
Application Period：September 10 - September 27 2024

RYUKOKU
UNIVERSITY

# 目　　次
## Table of Contents

Ⅰ．龍谷大学留学生別科案内 …… 1
Ⅱ．入学試験要項 …… 4
Ⅲ．在留資格取得等に関する手続 …… 11
Ⅳ．生活案内 …… 13
Ⅴ．参考資料：日本語能力評価の方法について …… 15

＜漢語＞
Ⅰ．龍谷大学留学生别科介绍 …… 17
Ⅱ．招生简章 …… 20
Ⅲ．有关取得在留资格的申请手续 …… 27
Ⅳ．大学生活 …… 29
Ⅴ．参考资料：日语能力评价方法 …… 30

＜English＞
Ⅰ．RYUKOKU UNIVERSITY JAPANESE CULTURE AND LANGUAGE PROGRAM … 32
Ⅱ．APPLICATION GUIDELINES …… 35
Ⅲ．PROCEDURES FOR ACQUIRING RESIDENT STATUS … 44
Ⅳ．GUIDE TO STUDENT LIFE …… 47
Ⅴ．Reference Sheet Regarding the Assessment of Japanese Skills … 48

# Ⅰ．龍谷大学留学生別科案内

## １．龍谷大学の概要

龍谷大学は1639年に本願寺の学寮として創設されました。現在では京都市に２キャンパスと滋賀県大津市に１キャンパス、10学部および短期大学部、大学院10研究科および留学生別科を有する総合大学です。学生数は約20,000名、このうち約650名が世界各国からの留学生です。

## ２．留学生別科の概要

留学生別科（JCLP）は１年間の日本語・日本文化学習のためのプログラムで、日本語関係科目および多岐にわたる日本事情関係科目の授業を行っています。日本の大学・大学院への進学準備課程として理想的なコースです。

### １．特　　色

⑴　日本語関係科目は、学期ごとに日本語能力のレベルに合わせてクラス分けを行います。
⑵　日本の文化や社会に関する日本事情関係科目および特別講義を午後に開設しています。
⑶　日本語関係科目での課外授業を通して、京都に残る伝統文化や芸能を学ぶ機会もあります。
⑷　龍谷大学の一般学生が使用できる全ての施設（図書館・情報処理施設等）が利用できます。
⑸　**留学生別科生を対象に、龍谷大学の大学院、学部へ進学するための推薦入学制度があります。**

**〈留学生別科生対象推薦入試実施大学院・学部　2024年4月現在〉**

| | |
|---|---|
| ４月入学 | 経済学研究科・社会学研究科・先端理工学研究科・国際学研究科（ただしグローバルスタディーズ専攻を除く）<br>文学部・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部（ただしグローバルスタディーズ学科を除く）・心理学部・先端理工学部・社会学部・農学部（ただし食品栄養学科を除く）短期大学部※ |
| ９月入学 | 経済学研究科・国際学研究科(ただしグローバルスタディーズ専攻を除く）<br>法学部・国際学部（ただしグローバルスタディーズ学科を除く） |

※予告なく変更となる場合があります。
※本学短期大学部の学生募集は、2025(令和7)年度以降、停止いたします。

### ２．入 学 時 期

入学時期は４月（第１学期）と９月（第２学期）です。開設科目はすべてセメスター制にて開講されており、第１学期または第２学期のいずれの学期からもプログラムを開始することができます。

## ３. 授業内容

### (1)開講科目（参考：2024年度）予告なく変更となる場合があります

| 開講期 | 科目区分 | | 科目名 | 単位 | 使用言語 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第1学期 | 必修科目 | 日本語関係科目 | 日本語A | 12 | 日本語 |
| | 選択必修科目 | 日本事情関係科目 | 日本の宗教A | 2 | |
| | | | 日本の歴史・文学A | 2 | |
| | | | 日本の歴史・文学A | 2 | |
| | | | 日本の社会・文化A | 2 | |
| | | | 日本の社会・文化A | 2 | |
| | | | 日本の科学技術A | 2 | |
| | | | 日本の経済・経営A | 2 | |
| | | | 日本の経済・経営A | 2 | |
| | | | 日本の武道・芸道A | 2 | |
| | | | 日本の言葉A | 2 | |
| | | | 日本の法律・政治A | 2 | |
| | | | Japanese Religions A | 2 | 英語 |
| | | | Japanese Economy & Management | 2 | |
| | | | Japanese Law & Politics | 2 | |
| | | 特別講義 | Special Lecture1A（Ryukoku Criminology） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（囲碁） | 2 | 日本語 |
| | | | 特別講義1A（N1対応） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（N2実践編） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（N2基礎編） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（日本留学試験対策「日本語」） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（日本留学試験対策「総合」） | 2 | |
| | | | 特別講義1A（日本文化入門） | 2 | |
| | | | 特別講義2A（漢字1） | 1 | |
| 第2学期 | 必修科目 | 日本語関係科目 | 日本語B | 12 | 日本語 |
| | 選択必修科目 | 日本事情関係科目 | 日本の宗教B | 2 | |
| | | | 日本の歴史・文学B | 2 | |
| | | | 日本の歴史・文学B | 2 | |
| | | | 日本の社会・文化B | 2 | |
| | | | 日本の社会・文化B | 2 | |
| | | | 日本の科学技術B | 2 | |
| | | | 日本の経済・経営B | 2 | |
| | | | 日本の経済・経営B | 2 | |
| | | | 日本の武道・芸道B | 2 | |
| | | | 日本の言葉B | 2 | |
| | | | 日本の法律・政治B | 2 | |
| | | | Japanese Religions B | 2 | 英語 |
| | | | Japanese Media & Arts | 2 | |
| | | | Japanese Society | 2 | |
| | | | Japanese Technology | 2 | |
| | | | Japanese Pop Culture | 2 | |
| | | | Special Lecture1B（Postcolonialism） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（囲碁） | 2 | 日本語 |
| | | | 特別講義1B（N1対応） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（N2実践編） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（N2基礎編） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（日本留学試験対策「日本語」） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（日本留学試験対策「総合」） | 2 | |
| | | | 特別講義1B（日本文化入門） | 2 | |
| | | | 特別講義2B（漢字1） | 1 | |
| | | | 特別講義1B（龍大生とProject-based Learning） | 2 | |

履修上の注意

1. 日本語A及び日本語B、合計24単位は必修科目です。必ず受講してください。
2. 選択必須科目（日本事情関係科目及び特別講義）から合計8単位を必ず履修してください。
3. 同一科目名であっても担当者が違えば2つ以上登録できます。
4. 同一担当者の同じ内容の科目は重複登録できません。異なる内容であれば重複して登録できます。
5. 履修登録を行う際は、必ずシラバスを確認した上で、登録をしてください。

### ⑵ 科 目 内 容

日 本 語 関 係 科 目：入学した学期初めに行われるプレイスメントテストの成績によって、レベル別クラスに分けられます。
日本事情関係科目：日本の歴史や文学、社会や経済等を理解するための科目です。科目担当者は、本学の学部担当教員等で構成されています。
特　別　講　義：日本文化入門、日本語能力試験に対応した科目等が開設されています。

### ⑶ 開講科目時間割表（参考：2024年度　第１学期）※変更となる可能性があります。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 授業科目 | 授業科目 | 授業科目 | 授業科目 | 授業科目 |
| 月 | 日本語A　別科３(視聴解)<br>日本語A　別科４(視聴解)<br>日本語A　別科５(視聴解) | 日本語A　別科３(視聴解)<br>日本語A　別科４(視聴解)<br>日本語A　別科５(視聴解) | 特別講義1A　JLPT（N2基礎編）<br>特別講義1A(日本留学試験対策「総合科目」)<br>Japanese Economy & Management | 特別講義1A(日本留学試験対策「日本語」)<br>日本の歴史・文学A | |
| 火 | 日本語A　別科３(読解)<br>日本語A　別科4(読解)<br>日本語A　別科5(読解) | 日本語A　別科３(読解)<br>日本語A　別科4(読解)<br>日本語A　別科5(読解) | 日本語A　別科３(文法)<br>日本語A　別科４(文法)<br>日本語A　別科５(文法) | 特別講義2A　漢字1<br>日本の経済・経営A<br>日本の歴史・文学A | 日本の社会・文化A |
| 水 | 日本語A　別科３(総合)<br>日本語A　別科４(総合)<br>日本語A　別科５(やりとり) | 日本語A　別科３(総合)<br>日本語A　別科４(総合)<br>日本語A　別科５(やりとり) | 特別講義1A　JLPT(N2実践編)<br>特別講義1A　JLPT(N1対応)<br>日本の社会・文化A<br>日本の経済・経営A | 日本の武道・芸道A | Special Lecture1A(Ryukoku Criminology) |
| 木 | 日本語A　別科３(総合)<br>日本語A　別科４(総合)<br>日本語A　別科５(口頭表現) | 日本語A　別科３(総合)<br>日本語A　別科４(総合)<br>日本語A　別科５(口頭表現) | 特別講義1A　(囲碁)<br>特別講義1A　(日本文化入門)<br>Japanese Law & Politics | 日本の宗教A | 日本の言葉A<br>日本の科学技術A |
| 金 | 日本語A　別科３(文章表現)<br>日本語A　別科４(文章表現)<br>日本語A　別科５(HR) | 日本語A　別科３(文章表現)<br>日本語A　別科４(文章表現)<br>日本語A　別科５(文章表現) | 日本語A　別科３・４(HR)<br>日本語A　別科５(文章表現) | 日本の法律・政治A<br>Japanese Religions A | |

## ４．修業年限および修了

留学生別科の修業年限は１年です。１年間別科に在学し、日本語Ａ及び日本語Ｂ（必修科目）の計24単位と、日本事情関係科目・特別講義（選択必修科目）から計８単位の修了要件単位数を修得した学生について、修了が認定されます。

## ５．学　年　暦（2024年度）

| | 第１学期 | 第２学期 |
|---|---|---|
| 入学式 | 4月2日 | 9月18日 |
| オリエンテーション期間 | 4月1～8日 | 9月9～18日 |
| 授業開始 | 4月9日 | 9月19日 |
| 試験期間 | 7月30日～8月6日 | 1月22～25日、1月27～28日、2月1日 |
| 修了証書授与式 | 9月18日 | 3月18日 |

# Ⅱ．入学試験要項

## １．募 集 人 数

留学生別科定員：40名
募　集　人　数：４月入学・９月入学　各20名程度

## ２．出 願 資 格

次のいずれかの条件を満たしていること。

１．外国において学校教育における12年の課程を修了した者および入学の前月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
２．文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および入学の前月までに修了見込みの者。
３．日本の高等学校卒業者に相当する年齢に達し、同等以上の学力があると本学が認めた者。

さらに日本語の学習について、次のいずれかの条件を満たしていること。

**出願時において**
**１）日本語の総学習時間が300時間以上の者**
**２）日本語能力試験Ｎ４以上の合格者**

※日本国内の他の日本語教育機関に在籍した期間（留学生別科入学日までの期間）が１年を超える者は出願できません。

## ３．保証人と経費支弁者について

保証人、経費支弁者については、日本国内居住者、日本国外居住者ともに、引き受けて頂くことができます。
なお、同一人物が保証人と経費支弁者を兼ねて頂くことも可能です。

| | |
|---|---|
| **（保　証　人）** | 志願者の在学期間中の一切の行動について責任を負います。経費支弁者を兼ねている保証人は、必要経費についても責任を負います。また、志願者に日本の法令および龍谷大学の規則を守らせ、留学目的外の活動をさせず、学業に専念できるよう指導をしていただかなければなりません。 |
| **（経費支弁者）** | 志願者の在学期間中の一切の必要経費について責任を負います。 |

## ４．出 願 期 間

9月入学：2024年4月1日（月）～2024年5月6日（月）〈必着〉

4月入学：2024年9月10日（火）～2024年9月27日（金）〈必着〉

## ５．出 願 方 法

以下の方法で郵送にて出願してください。すべての出願書類が、必ず出願期間の最終日までに本学に届くようにしてください。

**【日本国内から出願する場合】**

書留速達郵便で出願してください。

**【日本国外から出願する場合】**

国際スピード郵便（EMS）等、最も確実かつ速い郵便等で出願してください。

郵送先：〒612－8577
京都府京都市伏見区深草塚本町67
龍谷大学留学生別科　留学生別科入試係

## ６．受　験　料　　15,000円

**納入された受験料は、受験意思の表明とみなし、返還しません。**

**【日本国内から納入する場合】**

本学所定の「受験料振込依頼書」を使用して金融機関で納入してください。「受験料振込依頼書」および「出願用領収書」には必ず志願者名、振込人名等を記入してください。

なお、取扱銀行の収納印のある「出願用領収書」を入学願書の指定箇所にのり付けして提出してください。

**【日本国外から納入（送金）する場合】**

**以下のいずれかの方法で納入してください。**

**①フライワイヤーからの送金**

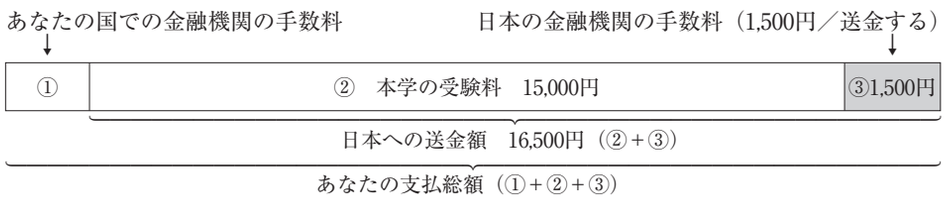
ryukoku-globe-app.flywire.comにアクセスして、または、右のQRコードをスキャンして、以下の手順で送金してください。

1.国を選択　2.支払い方法を選択　3.支払い人情報を入力
4.出願者情報を入力　5.手順に従って、送金を行う

支払期限は出願期間最終日の23時59分00秒（日本時間）までとなります。

**②金融機関からの日本円送金**

日本国外から送金される場合は、以下の点にご注意ください。
外貨では受付ません。必ず日本円で以下の銀行口座に送金してください。送金に係る手数料は、すべて本人が負担してください。あなたの国での手数料を負担するとともに、別途、日本の銀行手数料16,500円を送金してください。入金に不足が生じた場合、願書は受理できません。不足分の納入がなく出願が許可されない場合も、返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。
また、日本の銀行でかかる手数料が1,500円を超えない場合でも差額は返金しません。
なお、取預銀行の収納印のある振込受付証明書またはその写しを入学願書の指定箇所にのりつけして提出してください。




銀　行　名：三菱UFJ銀行　京都駅前支店（TEL：＋81-(0)75-371-2171）
銀行所在地：京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614
銀行SWIFTコード：BOTKJPJT
銀行コード：0005
支 店 番 号：434
預 金 種 類：普通預金
口 座 番 号：3033997
口 座 名 義：学校法人龍谷大学

※必ず出願者本人の住所・氏名で送金手続きをしてください。

## 7．出願上の注意

1．日本文・英文以外の書類には、日本語訳または英語訳を必ずつけてください。
2．出願書類に虚偽の記載や不備があった場合は受験資格を失います。
3．合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあったことが明らかとなった場合は、合格を取り消します。
4．入学後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあったことが明らかとなった場合は、除籍または懲戒退学になります。

## 8．出 願 書 類

**査証申請の際に必要となることがあるので、願書のコピーを一部手元に保管してください。**

### (1) 入 学 願 書（本学所定用紙）様式①

必ず**志願者本人**がすべての項目に記入してください。

### (2) 学業成績証明書および卒業証明書

以下のとおり提出してください。証明書類は、出身校等の教育機関発行の**原本**に限ります。

**【最終学歴が高等学校の場合】**

高等学校に**在学中**の者

① 高等学校の卒業見込み証明書
② 高等学校の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）
※入学は高等学校卒業が条件となりますので、本学入学式までに必ず卒業証明書を提出してください。

高等学校を**卒業**した者

① 高等学校の卒業証明書

② 高等学校の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）

**【最終学歴が大学等の高等教育機関の場合】**

大学等の高等教育機関に**在学中**の者

① 高等学校の卒業証明書
② 高等学校の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）
③ 大学等の高等教育機関の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）
④ 大学等の高等教育機関の在学証明書

大学等の高等教育機関を**卒業（修了）し、学士以上の学位を取得した者**

① 学位取得証明書または学位証の原本
② 大学等の高等教育機関の卒業（修了）証明書または卒業（修了）証書の原本
③ 大学等の高等教育機関の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）

大学等の高等教育機関を**卒業（修了）したが、学士以上の学位を取得していない者**

① 高等学校の卒業証明書
② 高等学校の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）
③ 大学等の高等教育機関の卒業（修了）証明書または卒業（修了）証書の原本
④ 大学等の高等教育機関の成績証明書（在学期間の各学年別に成績を証明したもの）

### (3) 日本語能力認定書（本学所定用紙）様式②

① 日本語講師等で、日本語能力を適切に評価できる者によって書かれた証明書です。
② 自習により日本語を学習した者は、「日本語能力認定書」の「１．志願者氏名」「４．出願時における日本語能力評価」「５．日本語学習方法」「６．使用した教科書」「７．出願時における日本語学習時間状況」の欄のみ記入して提出してください。
③ 「日本語能力試験」（財団法人日本国際教育支援協会）または「日本留学試験」（日本学生支援機構）の「日本語」を受験した者は、その成績通知書も併せて提出してください。

### (4) 自己紹介等を収録した動画記録メディア（DVD-R、SDカード、USBメモリのいずれか1つ）

まず、最初に自分の名前と出身地を必ず述べてください。
次に、以下の３点について、面接に答える形（原稿などを読み上げるのではなく）で、志願者本人が日本語で３分程度録画してください。
① 自分の今までについて（どんな勉強をしてきたか、どんなことを考えてきたか等）
② 留学生別科に入って何をしたいのか
③ 進学や就職など、自分の将来計画について

**※動画形式はMPEG（MP4推奨）形式での提出をお願いします（その他の形式の場合、再提出をお願いする場合があります）。動画の編集は絶対に行わないでください。**

**※国際スピード郵便（EMS）等で発送禁止品に指定誰、動画記録メディアが発送できない場合は、inbound.r-globe@ad.ryukoku.ac.jp へご連絡の上、ご相談ください。**

### (5) 留学生別科志望理由書（本学所定用紙）様式③

**志願者本人**が、必ず**日本語**で記入してください。

### (6) 経費支弁に関する証明書

以下のとおり提出してください。

**【本国経費支弁者の場合】**

**①②ともに、経費支弁者名義の証明書に限ります。**

① **残高証明書　…　原本を提出**

留学生別科修了後に帰国する予定の場合は、別科在学中の学費と生活費（月額100,000円以上）の残高証明が必要です。また、留学生別科修了後に日本の大学や大学院に進学する予定の場合は、別科在学中の学費と生活費の残高証明と併せ、次年度以降の学費と生活費に関する証明も必要になります。

② **在職証明書**

年収が証明されているもので、①の財産形成が証明できるものに限ります。

③ **本人との関係を証明するもの**

戸籍謄本、住民票、親族公証書等のうちいずれかひとつ。

④ **経費支弁引受経緯等説明書・誓約書**（本学所定用紙）様式④

**【在日経費支弁者の場合】**

① **在職証明書**

自営業の場合は、登記簿謄本の写しまたは営業許可書または受付印のある確定申告書のコピー等を提出してください。

② **所得証明書**

会社員、公務員等の場合は源泉徴収票、その他の場合は、年収の記載された証明書を提出してください。

③ **住民票**

経費支弁者が外国人の場合は、住民票に「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

④ **本人との関係を証明するもの**

経費支弁者が本人の親族の場合は、戸籍謄本、住民票、親族公証書等のうちいずれかひとつ。知人、友人の場合は、本人との関係を記した説明書、一緒に写っている写真等。

⑤ **経費支弁引受経緯等説明書・誓約書**（本学所定用紙）様式④

**【自己負担の場合】**

**①②ともに、本人名義の証明に限ります。**

① **残高証明書　…　原本を提出**

留学生別科修了後に帰国する予定の場合は、別科在学中の学費と生活費（月額100,000円以上）の残高証明が必要です。また、留学生別科修了後に日本の大学や大学院に進学する予定の場合は、別科在学中の学費と生活費の残高証明と併せ、次年度以降の学費と生活費に関する証明も必要になります。

② **在職証明書**

年収が証明されているもので、①の財産形成が証明できるものに限ります。

**【奨学金による場合】**

① **奨学金給付証明書**

奨学金給付額、給付期間、給付機関が記載された証明書を提出してください。

### (7)　保証人に関する証明書

以下のとおり提出してください。

**【本国保証人の場合】**

① **身元保証書**（本学所定用紙）様式⑤

② **身元保証引受経緯等説明書**（本学所定用紙）様式⑥

**【在日保証人の場合】**

① **身元保証書**（本学所定用紙）様式⑤

② **身元保証引受経緯等説明書**（本学所定用紙）様式⑥

③ **在職証明書**（※保証人が経費支弁者と異なる場合のみ提出）

自営業の場合は、登記簿謄本の写しまたは営業許可書または受付印のある確定申告書のコピー等を提出してください。

④ **住民票**（※保証人が経費支弁者と異なる場合のみ提出）

保証人が外国人の場合は、住民票に「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

### ⑻ 写　　真

5枚（縦４㎝×横３㎝）提出してください。１枚は願書に貼り付け、4枚は封筒に入れて添付してください。最近３か月以内に撮影したもので正面脱帽。裏面に氏名を記入してください。

### ⑼ パスポートの写し

顔写真および日本への出入国歴の記載されたページの写し。

### ⑽ 在留資格認定証明書交付申請願出書および誓約書（大学代理申請を希望する場合のみ提出）様式⑦

大学に代理申請を願い出ることができます。希望者は、【Ⅲ．在留資格取得等に関する手続】（P.11参照）をよく読んで必要書類を提出してください。

## ９．選考方法および選考結果

### １．選 考 方 法

出願書類等による提出物に基づき選考を行います。ただし、本学が必要と判断した場合は以下の①②を実施し、それらを総合的に判断の上合否を決定します。

① 志願者についての確認

日本国内居住の場合：電話による本人確認・日本語学習状況等の確認

※必要に応じ、来学による面談を求める場合があります

日本国外居住の場合：電話による本人確認・日本語学習状況等の確認

② 保証人、経費支弁者についての確認

日本国内居住の場合：電話による保証、経費支弁の意志等の確認

※必要に応じ、来学による面談を求める場合があります

日本国外居住の場合：電話による保証、経費支弁の意志等の確認

※本学からの電話には、必ず志願者本人、保証人本人、経費支弁者本人が応答してください。なお、必要に応じ、本学が来学を依頼した場合は、必ず来学し面談を受けてください（志願者、保証人、経費支弁者が日本国内居住の場合、同行を求めることがあります）。

### ２．選 考 結 果

**選考結果発送日**

**９月入学：2024 年6月上旬**

**４月入学：2024年11月上旬**

※電話やＥメールでの問い合わせには一切応じません。

※選考結果について志願者本人の電子メールアドレス宛に通知します。

なお、電子メールでの通知に問題が生じた場合等は郵送で対応する場合もございますのでご了承ください。

## 10. 入 学 手 続

合格者には、合格通知書とともに入学手続に必要な書類と手続方法を通知します。
所定の期日までに入学手続を完了してください。

1．入学時納入金（2025年４月入学については、変更する場合があります。）

| | |
|---|---|
| 入学金 | 50,000円 |
| 授業料（１学期分・半年） | 243,500円 |
| **合計（入学時納入金）** | **293,500円** |

※入学時納入金のうち、入学申込金は50,000円となります。この入学申込金は返還いたしません。
※フライワイヤーからの送金については、合格者に案内いたします。
※海外から本学の口座に直接送金する場合は、必ず日本の銀行手数料(1,500円)を加算し、期日までに到着するよう注意してください。
※入金の際には必ずその領収書を保管しておいてください。入学辞退で授業料返還の際に必要となります。

2．入学手続期限

**９月入学：2024年6月13日（木）〈厳守〉**

**４月入学：2024年11月14日（木）〈厳守〉**

## 11. 学　　費

2025年４月入学については変更する場合があります。

1．入学金：50,000円
2．授業料：487,000円（年額）
　最初の学期の授業料は入学手続期間に入学時納入金として、次の学期の授業料は次の学期開始後の指定された期日までに納入してください。
3．教科書代：入学後、5,000円程度必要になります。

## 12. 入 学 辞 退

すべての入学手続完了後、在留資格認定証明書不交付、他大学進学等により本学への入学を辞退する場合は、所定の期間内に入学辞退・授業料等返還に関する手続を完了してください。手続を完了された場合に、入学申込金（50,000円）を除く入学時納入金を返還いたします。
手続には時間を要しますので、早急にお申し出ください。申し出者には、入学辞退・授業料等返還に必要な書類と手続方法を通知いたします。

入学辞退・授業料等返還手続書類締切日
９月入学：2024年9月10日（火）＜必着＞
４月入学：2025年3月25日（火）＜必着＞

# Ⅲ．在留資格取得等に関する手続（出願前に必ずよくお読みください）

留学生として日本に滞在するには原則として「留学」の在留資格が必要です。志願者は入学許可書受領後に在留資格取得等に関する手続をすることになります。

## １．現在すでに日本に滞在している場合

１．すでに「留学」の在留資格を有している場合は、本人が出入国在留管理局で在留期間更新の手続および所属機関の変更の手続をしてください。
２．「日本人の配偶者等」「定住者」などの場合は、在留資格変更の必要はありません。
　ただし留学生としての優遇措置等が受けられない場合があります。
３．その他の在留資格の場合は、出入国在留管理局へ相談してください。

## ２．海外在住の場合

入学許可書受領後に在留資格「留学」の資格を取得するための「在留資格認定証明書」交付申請をします。交付後本人が「入学許可書」及び「在留資格認定証明書」を提示して日本領事館等で査証申請手続をすることになります。以下の手順に従って手続をしてください。

### １．「在留資格認定証明書」の交付申請

入学許可書を受領後、日本国内の出入国在留管理局に「在留資格認定証明書」の交付申請をします。この申請は本人または代理人が行います。本人が申請できない場合に代理人となり得る者は以下のとおりです。

| 代　　理　　人 | 申　　請　　先 |
|---|---|
| ①　龍谷大学 | 大阪出入国在留管理局京都出張所 |
| ②　奨学金支給団体 | |
| ③　日本在住の経費支弁者 | 大阪出入国在留管理局京都出張所または代理申請者の住所地を管轄する地方出入国在留管理局 |
| ④　日本在住の本人の親族 | |

### ２．龍谷大学による代理申請

⑴　代理申請願出の資格
　留学生別科に入学を希望する私費外国人留学生で、次の要件のいずれかを満たす者は、大学代理申請を願い出ることができます。
　①　留学中の必要経費の支弁能力があり所定の証明書にてそのことが証明できる者。
　②　留学中の必要経費を十分な額の奨学金により支弁できる者。
⑵　代理申請の願い出
　代理申請を希望する場合は、「代理申請願出書」（本学所定用紙）を提出してください。代理申請ができるかどうかは大学が判断します。代理申請の可否、また申請結果について、大学に対し異議を申し立てることはできません。出願書類に不備があれば代理申請をすることはできません。また大学が代理申請できる在留資格は「留学」に限ります。

⑶　代理申請願い出の手順

①　合格通知にしたがって入学手続をしてください。

②　入学手続の完了を確認した後、代理申請を行います。

③　「在留資格認定証明書」が交付された場合は、「入学許可書」とともに本人宛に送付します。不交付の場合はその旨通知します。

⑷　必要書類　②以外は出願時に提出してください。

| 必　要　書　類 | 注　意　事　項　等 |
|---|---|
| ①代理申請願出書 | 本学所定用紙 |
| ②在留資格認定証明書交付申請書 | 入学手続完了後、出願書類に基づき大学が必要事項を記入し申請します。 |
| ③写真１枚（縦４㎝×横３㎝） | 正面・上半身脱帽・無背景で鮮明なもの。出願用写真（５枚）に含まれています。 |

※注意　日本国法務省出入国在留管理局の方針により、必要に応じて経費支弁能力等を立証する追加書類を提出していただく場合があります。

### ３．奨学金支給団体、日本在住の経費支弁者、親族による代理申請

「在留資格認定証明書」交付申請については、奨学金支給団体は大阪出入国在留管理局京都出張所に、経費支弁者、親族は住所地の地方出入国在留管理局または大阪出入国在留管理局京都出張所に代理申請をします。必要書類・手続は出入国在留管理局でお問い合わせください。

## 在留資格についての問い合わせ

**外国人在留総合インフォメーション・センター（大阪）**
大阪市住之江区南港北1-29-53
TEL：0570－013904
海外：03－5796－7112

※日本語のほか、英語・韓国語・スペイン語・中国語等で相談できます。

## 在留資格認定証明書交付申請についての問い合わせ

京都府……大阪出入国在留管理局京都出張所
京都市左京区丸太町川端東入ル東丸太町34-12
京都第２地方合同庁舎４Ｆ　TEL：075（752）5997

大阪府……大阪出入国在留管理局
大阪市住之江区南港北1-29-53
TEL：06（4703）2100

奈良県……大阪出入国在留管理局奈良出張所
奈良市東紀寺町3-4-1
奈良第２法務総合庁舎内　TEL：0742（23）6501

滋賀県……大阪出入国在留管理局大津出張所
大津市京町3-1-1
大津びわ湖合同庁舎６Ｆ　TEL：077（511）4231

# Ⅳ. 生活案内

## 1. 奨　学　金

留学生別科生のために、龍谷大学の「外国人（留学生）特別奨学金」（月額22,500円）と日本学生支援機構の「私費外国人留学生学習奨励費」※（月額48,000円）の２つの奨学金があり、学業・人物ともに優秀な学生に支給しています。

※留学生別科生対象「私費外国人留学生学習奨励費」は不定期での募集です。年度によっては募集がない場合があります。

**留学生別科生対象の奨学金（2023年度実績）**

| 奨学金名称 | 支給額 | 採用人数(第1学期) | 採用人数(第2学期) |
|---|---|---|---|
| 龍谷大学外国人（留学生）特別奨学金 | 月額　￥22,500 | ６名 | ９名 |
| 文部科学省外国人留学生学習奨励費 | 月額　￥48,000 | ０名 | ０名 |

## 2. 住　　居

留学生のための宿舎は３か所にあり、約190人が入居できます。これらの宿舎には、留学生寮レジデント・サポーターが入居し、生活・学習などについて助言します。またこの他の住居は龍谷大学生活協同組合などで紹介しています。

**留学生寮**

住所

りゅうこく国際ハウス　京都市伏見区深草西浦町４-38
龍谷会館※　京都市伏見区深草西浦町２-95
ミトラ館　京都市伏見区深草西浦町４-10

| 設備 | | インターネット環境 | 机 | 椅子 | ベッド | エアコン | カーテン | 棚（本棚） | 冷蔵庫 | 電気スタンド | シャワー | バス | トイレ | 台所 | 食器棚 | ガスレンジ | 電子レンジ | オーブントースター | 駐輪場 | 洗面所 | IHコンロ | コインランドリー | 掃除機 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| りゅうこく国際ハウス | 個室 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| | 共用 | ○ | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 龍谷会館 | 個室 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| | 共用 | ○ | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| ミトラ館 | 個室 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | | | | | ○ | | | |
| | 共用 | ○ | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※龍谷会館は2025年3月末で閉館します。

収容数・寮費等

| 施設名 | 種別 | 収容数 | 保証金(退寮時返還) | 寮費(月額) | 光熱費 | 入寮期限 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| りゅうこく国際ハウス | シングル | 45 | 80,000 | 30,000 | 10,000 | 半年 |
| | ツイン | 90 | 50,000 | 18,000 | 6,000 | 半年 |
| 龍谷会館（男子寮） | シングル | 20 | 50,000 | 25,000 | 8,000 | 半年 |
| ミトラ館 | シングル | 40 | 100,000 | 40,000 | 10,000 | 半年 |

※予告なく変更となる場合があります。
※りゅうこく国際ハウス、ミトラ館は空室状況により延長可能。

## ３．生　活　費

京都市での生活費は、住居費を含めて１か月に100,000円程度が必要です。従って、１年間の滞在資金計画を立てる際には、このことを十分念頭においてください。

## ４．保険・医療費に関する制度

### 国民健康保険

日本に３か月年以上滞在する外国人は、国民健康保険に加入することが義務付けられています。加入に際しては保険料が必要となりますが、日本で医療機関にかかった場合、医療費の70％が国民健康保険によって補助されます。

# Ⅴ．参考資料：日本語能力評価の方法について

【様式①－３】及び【様式②－１】の日本語能力評価については、ヨーロッパ外国語共通参照枠（CEFR）に準拠した言語の熟達度に沿って「A1～C2」で評価してください。（別紙「Common European Framework of Reference （CEFR） 評価表」を参考にしてください。）

＜記入例＞
読むこと、書くことはA2レベルまででき、聞くこと、やりとり、表現はB1レベルまでできる場合。

| | 理解すること<br>UNDERSTANDING | | 話すこと<br>SPEAKING | | 書くこと<br>WRITING |
|---|---|---|---|---|---|
| | 聞くこと<br>Listening | 読むこと<br>Reading | やり取り<br>Spoken<br>Interaction | 表現<br>Spoken<br>Production | 書くこと<br>Writing |
| 評価（A1～C2で評価してください） | B1 | A2 | B1 | B1 | A2 |

【参考】
Common European Framework of Reference（CEFR）については、以下のサイトも参照してください。

・日本語版
https://jfstandard.jp/pdf/web_reference.pdf

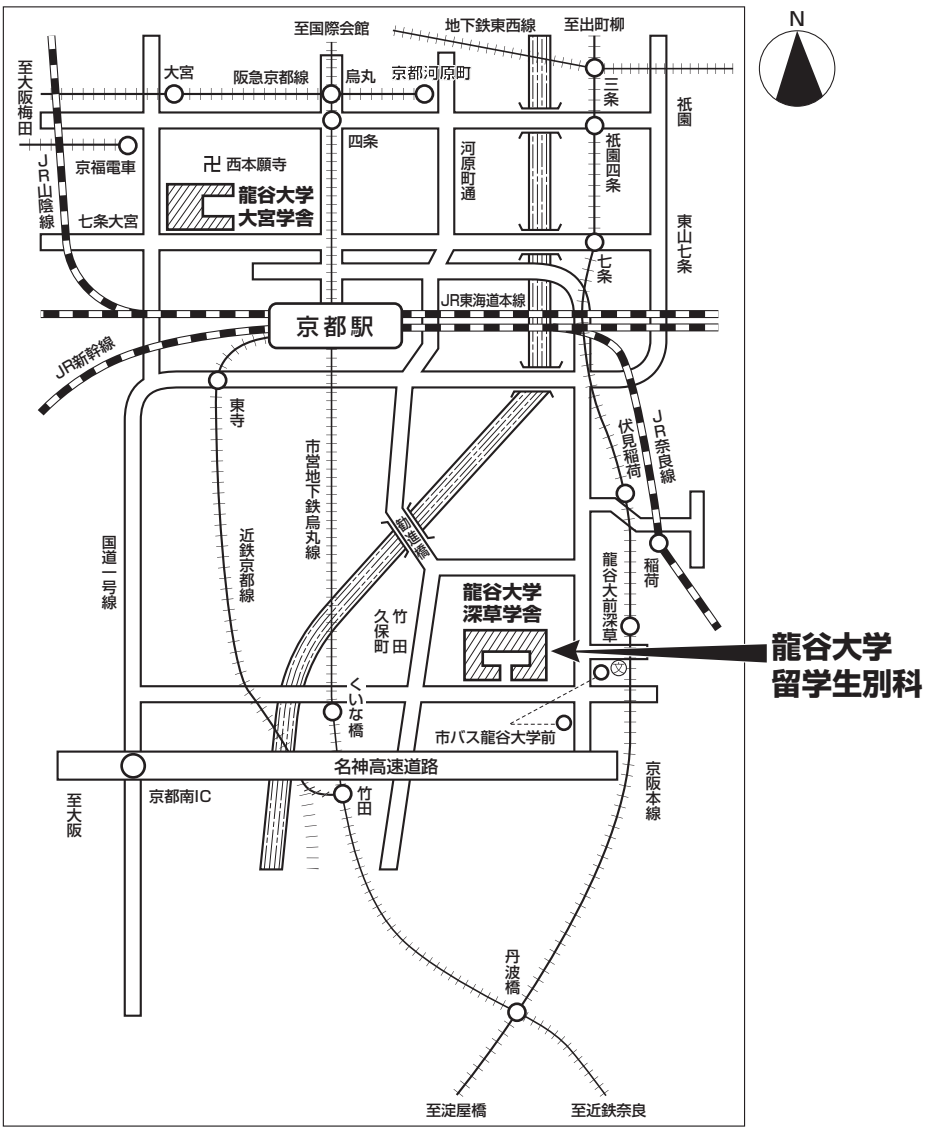
・ヨーロッパ言語（31言語）版
https://www.coe.int/en/web/portfolio/self-assessment-grid

・中国語版
https://www.hjenglish.com/xiazai/p361594/

# Common European Framework of Reference （CEFR）評価表　（日本語版）

| | | A1 | A2 | B1 | B2 | C1 | C2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 理解すること | 聞くこと | はっきりとゆっくりと話してもらえれば、自分、家族、すぐ周りの具体的なものに関する聞き慣れた語やごく基本的な表現を聞き取れる。 | （ごく基本的な個人や家族の情報、買い物、近所、仕事などの）直接自分につながりのある領域で最も頻繁に使われる語彙や表現を理解することができる。<br>短い、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスの要点を聞き取れる。 | 仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、明瞭で標準的な話し方の会話なら要点を理解することができる。<br>話し方が比較的ゆっくり、はっきりとしているなら、時事問題や個人的もしくは仕事上の話題についても、ラジオやテレビ番組の要点を理解することができる。 | 長い会話や講義を理解することができる。また、もし話題がある程度身近な範囲であれば、議論の流れが複雑であっても理解できる。<br>たいていのテレビのニュースや時事問題の番組もわかる。<br>標準語の映画なら大多数は理解できる。 | たとえ構成がはっきりしなくて、関係性が暗示されているにすぎず、明示的でない場合でも、長い話が理解できる。<br>特別の努力なしにテレビ番組や映画を理解できる。 | 生であれ、放送されたものであれ、母語話者の速いスピードで話されても、その話し方の癖に慣れる時間の余裕があれば、どんな種類の話しことばも難無く理解できる。 |
| | 読むこと | 例えば、掲示やポスター、カタログの中のよく知っている名前、単語、単純な文を理解できる。簡単で短い個人的な手紙は理解できる。 | ごく短い簡単なテクストなら理解できる。広告や内容紹介のパンフレット、メニュー、予定表のようなものの中から日常の単純な具体的に予測がつく情報を取り出せる。 | 非常によく使われる日常言語や、自分の仕事関連の言葉で書かれたテクストなら理解できる。起こったこと、感情、希望が表現されている私信を理解できる。 | 筆者の姿勢や視点が出ている現代の問題についての記事や報告が読める。現代文学の散文は読める。 | 長い複雑な事実に基づくテクストや文学テクストを、文体の違いを認識しながら理解できる。自分の関連外の分野での専門的記事も長い技術的説明書も理解できる。 | 抽象的で、構造的にも言語的にも複雑な、たとえばマニュアルや専門的記事、文学作品のテクストなど、事実上あらゆる形式で書かれた言葉を容易に読むことができる。 |
| 話すこと | やり取り | 相手がゆっくり話し、くり返したり、言い換えたりしてくれて、また自分が言いたいことを表現するのに助け船を出してくれるなら、簡単なやり取りをすることができる。<br>直接必要なことやごく身近な話題についての簡単な質問なら、聞いたり答えたりできる。 | 単純な日常の仕事の中で、情報の直接のやり取りが必要ならば、身近な話題や活動について話し合いができる。<br>通常は会話を続けていくだけの理解力はないのだが、短い社交的なやり取りをすることはできる。 | 当該言語圏の旅行中に最も起こりやすいたいていの状況に対処することができる。<br>たとえば、家族や趣味、仕事、旅行、最近の出来事など、日常生活に直接関係のあることや個人的な関心事について、準備なしで会話に入ることができる。 | 流暢に自然に会話をすることができ、母語話者と普通にやり取りができる。<br>身近なコンテクストの議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁明できる。 | ことばをことさら探さずに流暢に自然に自己表現ができる。<br>社会上、仕事上の目的に合ったことば遣いが、意のままに効果的にできる。<br>自分の考えや意見を精確に表現でき、自分の発言を上手に他の話し手の発言に合わせることができる。 | 慣用表現、口語体表現をよく知っていて、いかなる会話や議論でも努力しないで加わることができる。<br>自分を流暢に表現し、詳細に細かい意味のニュアンスを伝えることができる。<br>表現上の困難に出会っても周りの人がそれにほとんど気がつかないほどに修正し、うまく繕うことができる。 |
| | 表現 | どこに住んでいるか、また、知っている人たちについて、簡単な語句や文を使って表現できる。 | 家族、周囲の人々、居住条件、学歴、職歴を簡単なことばで一連の語句や文を使って説明できる。 | 簡単な方法で語句をつないで、自分の経験や出来事、夢や希望、野心を語ることができる。<br>意見や計画に対する理由や説明を簡潔に示すことができる。<br>物語を語ったり、本や映画のあらすじを話し、またそれに対する感想・考えを表現できる。 | 自分の興味関心のある分野に関連する限り、幅広い話題について、明瞭で詳細な説明をすることができる。<br>時事問題について、いろいろな可能性の長所、短所を示して自己の見方を説明できる。 | 複雑な話題を、派生的話題にも立ち入って、くわしく論ずることができ、一定の観点を展開しながら、適切な結論でまとめ上げることができる。 | 状況にあった文体で、はっきりとすらすらと流暢に記述や論述ができる。効果的な論理構成によって聞き手に重要点を把握させ、記憶にとどめさせることができる。 |
| 書くこと | 書くこと | 新年の挨拶など短い簡単な葉書を書くことができる。例えばホテルの宿帳に名前、国籍や住所といった個人のデータを書き込むことができる。 | 直接必要のある領域での事柄なら簡単に短いメモやメッセージを書くことができる。<br>短い個人的な手紙なら書くことができる：例えば礼状など。 | 身近で個人的に関心のある話題について、つながりのあるテクストを書くことができる。私信で経験や印象を書くことができる。 | 興味関心のある分野内なら、幅広くいろいろな話題について、明瞭で詳細な説明文を書くことができる。<br>エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する指示や反対の理由を書くことができる。<br>手紙の中で事件や体験について自分にとっての意義を中心に書くことができる。 | 適当な長さでいくつかの視点を示して、明瞭な構成で自己表現ができる。<br>自分が重要だと思う点を強調しながら、手紙やエッセイ、レポートで複雑な主題を扱うことができる。読者を念頭に置いて適切な文体を選択できる。 | 明瞭な、流暢な文章を適切な文体で書くことができる。<br>効果的な論理構造で事情を説明し、その重要点を読み手に気づかせ、記憶にとどめさせるように、複雑な内容の手紙、レポート、記事を書くことができる。<br>仕事や文学作品の概要や表を書くことができる。 |

参考資料：Council of Europe（2018）『外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠』初版第二刷、吉島茂、大橋理枝（訳、編）、朝日出版社




## 利用交通機関のご案内

### 深 草 学 舎

| | |
|---|---|
| **ＪＲ奈良線** | 稲荷駅下車西南へ徒歩約８分 |
| **京阪電鉄** | 龍谷大前深草駅下車西へ徒歩約３分 |
| **阪急電鉄** | 京都河原町下車徒歩約２分→京阪<br>祇園四条経由で京阪龍谷大前深草駅下車 |
| **京都市営地下鉄** | くいな橋下車東へ徒歩約７分 |

RYUKOKU
UNIVERSITY


グローバル教育推進センター
Center for the Promotion of Global Education (R-Globe) Office
〒612－8577　京都市伏見区深草塚本町67
TEL：＋81-(0)75-645-7898　FAX：＋81-(0)75-645-2020
E-MAIL：r-globe@ad.ryukoku.ac.jp
HP：https://www.ryukoku.ac.jp